



こばやし たか ゆき  
**小林鷹之**  
 からの手紙



衆議院議員 小林鷹之国政報告

討議資料 自民党千葉二区支部小林鷹之事務所発行  
 (千葉市花見川区・八千代市)

HP  
 kobayashi-takayuki.jp  
 info@kobayashi-takayuki.jp  
 twitter.com/kobahawk  
 www.facebook.com/hawk.kobayashi

**国会活動**

党経済安全保障推進本部提言について総理に説明



憲法審査会幹事として「緊急事態条項」について意見



党NTT法のあり方に関するPTの提言

**セミナー等での講演**



SEMICONジャパンで半導体についてパネルディスカッション



東京大学にて講演



慶應大学とブリュッセル自由大学安全保障・外交・戦略研究所との共催イベントで基調講演

**外交**



マイケル・S・ロジャーズ元米国国家安全保障局 (NSS) 長官と対談



「SpaceLINK2023」で講演

**後援会に入会しませんか**

お申込み、お問い合わせは、電話(地元事務所)、メールまたはホームページからお願いします。 **会費無料**

**小林鷹之 Profile**

東京大学法学部卒業。ハーバード大学行政大学院修了。財務省課長補佐、外交官を経て現在衆議院議員4期目。経済安全保障担当大臣、内閣府特命担当大臣(科学技術・宇宙)などを歴任。

**地元事務所**

〒276-0033 千葉県八千代市八千代台南1-3-3 山萬八千代台ビル1階  
 TEL047-409-5842 FAX047-409-5843

**国会事務所**

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館417号室  
 TEL03-3508-7617 FAX03-3508-3997

**勉強会主催**



小柴満信元JSR(株)名誉会長からは、半導体産業について



加藤智治まん福HD(株)社長からは、食の事業承継について



地元の小学生の皆さんが来てくれました。

**学生の皆さんとの意見交換会**



開成高校の後輩と意見交換



千葉工業大学の皆さんと2050年の社会について意見交換

**地元活動も活発に**



幕張町町会  
の餅つき



八千代市消防団  
年未年始警戒の  
出陣式

八千代市ニューリバーマラソンに。  
今年10kmに参加

習志野市きらっとサンバ

**国会中もできる限り朝の駅頭。週末は街頭演説や国政報告会**



## 【危機管理】

元日に、能登半島地震が発生し、翌日には海上保安庁の航空機と日航機の衝突事故が起きました。犠牲になられた方々に哀悼の誠を捧げますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。また、現場で対応に当たられている全ての関係者に心から感謝申し上げます。

自民党では、直ちに能登半島地震対策本部を立ち上げ、救助活動、被災者の支援、生業の再建等について政府と連携して対応しています。航空機事故については私が事務局長を務める航空政策特別委員会でも再発防止策を纏めていく予定です。

近年の大規模自然災害や新型コロナウイルス感染症、そして今回の能登半島地震や重大事故を目の当たりにして、「危機管理」こそ、政治の要諦であると再認識しています。

加えて、今年には国際的にも政治が動く年。とりわけ、米国の大統領選挙や台湾を巡る情勢など、国際社会における不確実性が高まっています。

国内のみならず、国際社会の動向をも想定し、いつ何時いかなる事態が発生しても対応できるように、平時からできる限りの備えをしておく必要があります。私が経済安全保障担当大臣の時に設置した

各省横断の「経済安全保障重点事項検討会議」では、経済安全保障上のリスクシナリオの作成と対策を進めています。平時からこうしたリスクを想定し、備えておくことが、社会や経済を強靱なものとし、国民を守ることに繋がると考えます。

このような「危機管理」に関して、喫緊の課題と考えているのが次の二点です。

一つは、憲法改正、特に緊急事態条項の創設です。今後、想定を超える自然災害やパンデミック、わが国をも巻き込む近隣国での騒乱などの緊急事態に備えておくことが肝要です。

仮に今の法制度では困難な事態が生じてしまった場合、急いで法整備できれば良いですが、国会を開くことすらできない場合はどうすればよいでしょうか？

リスク（有事）を事前に想定し、具体的な法整備等を実施した上でも、想定を超える事態が生じる可能性は排除できません。だからこそ、そのような緊急時に、事後的な国会の関与を条件とした上で、例えば暫定的に、政府に一定の権限を与えるといった「緊急事態条項」を憲法に規定すべきと考えます。

もう一つは、サイバーセキュリティの強化です。国内外

で電力や通信などの基幹インフラを狙ったサイバー攻撃が多発しています。昨夏は名古屋港が標的となり物流が一時ストップしました。

サイバーセキュリティ強化のためには、国家安全保障戦略に記載された「能動的サイバー防御」の法的・人的な整備が喫緊の課題です。これは、攻撃者（国）の情報収集や安全保障上の懸念を生じさせる重大なサイバー攻撃について未然に防止あるいは無力化するための能力を整える、ということ です。

サイバー攻撃への対処は時間との勝負であるからこそ、平時の備えが重要です。電力、情報通信、鉄道などの基幹インフラが攻撃されてからでは遅いのです。

今回は、危機管理をテーマとしましたが、今後も国民の命と暮らしを守るために全力で活動しますので引き続きご指導をお願いします。

最後になりますが、政治への信頼が失われた現状に強い危機感を抱いています。安心して国家運営を任せて頂ける党へと進化すべく、私たちの世代が中心となり力を尽くしてまいります。

令和六年一月吉日

衆議院議員

小林鷹之